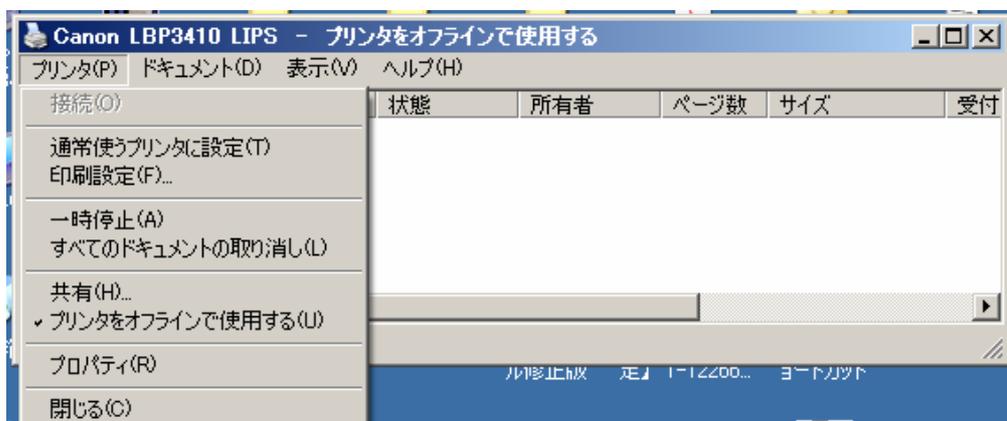


## Agilent Chemstation 向け プリンタ Canon LBP3410 の設定方法

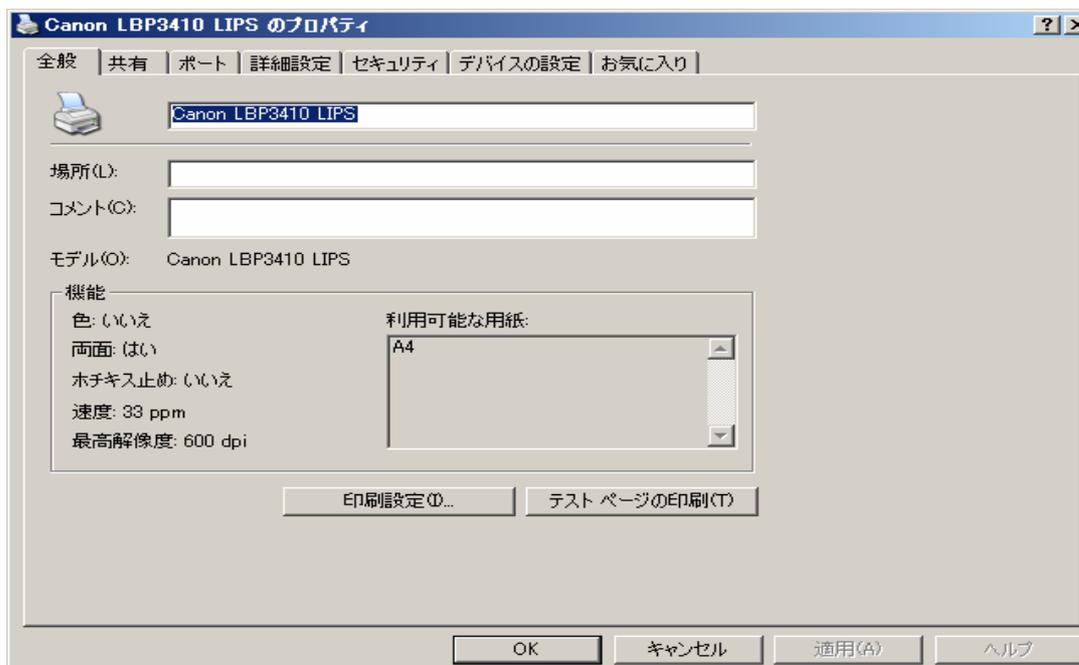
プリンタドライバは Canon LBP3410 LIPS4 を必ず使用してください。

Windows スタートメニュー > 設定 > プリンタと FAX メニューから  
Canon LBP3410 LIPS を選択します。

Canon LBP3410 LIPS のウインドウが開きますのでの左上のメニューより  
プリンタ (P)からプロパティを選択します。

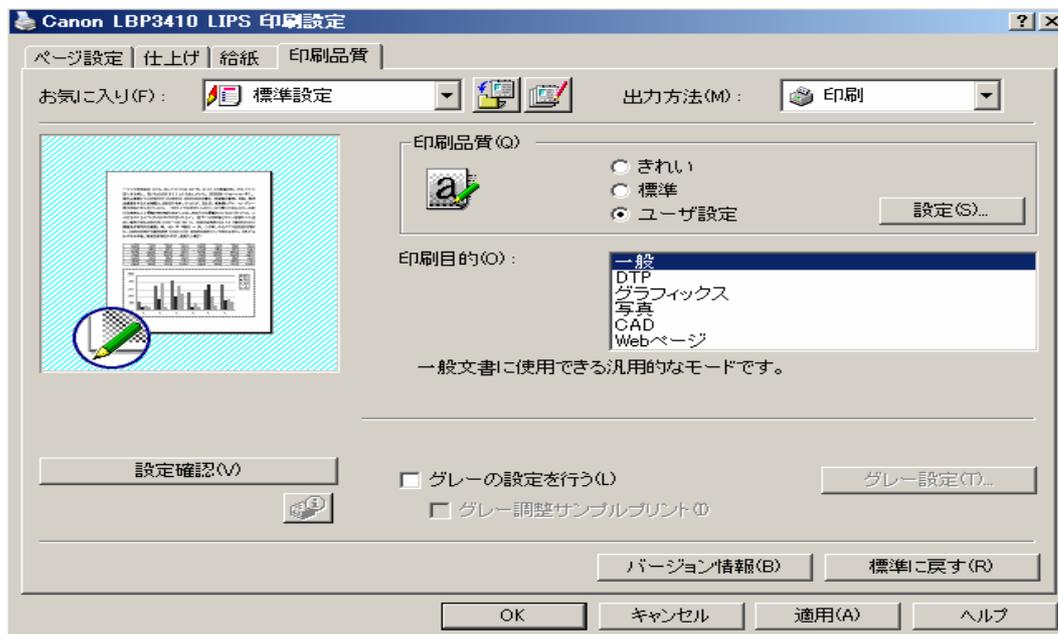


Canon LBP3410 LIPS のプロパティ のウインドウが開きますので  
全般タブ からウインドウの下段に表示されている 印刷設定ボタンを押します。

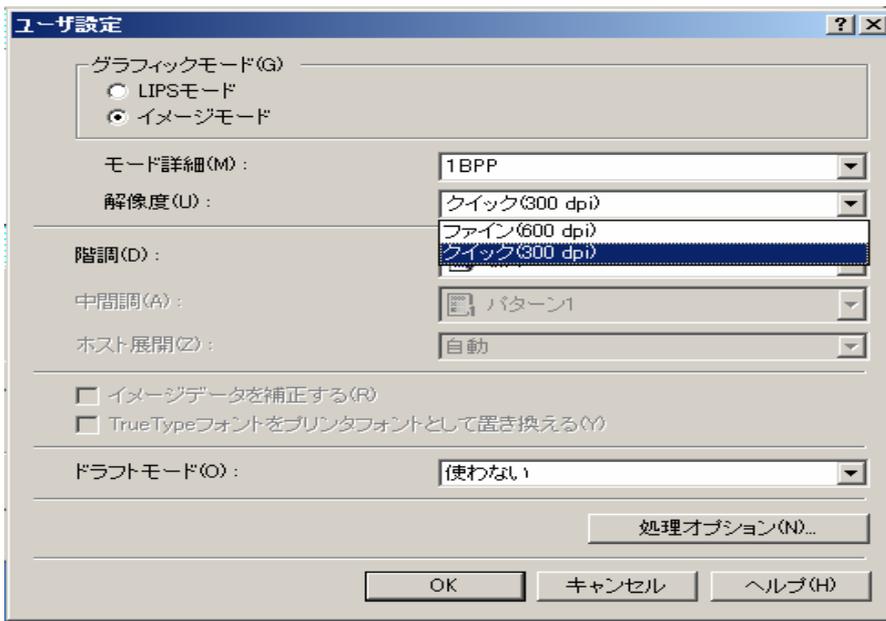


Canon LBP3410 LIPS 印刷設定 のウィンドウが開きますので 印刷品質タブ に切り替えます。(マウスを印刷品質タブの文字の上に持っていきマウスの左ボタンを押します。)

印刷品質タブ内の 印刷品質 (Q) メニューで設定を標準からユーザー設定に変更します。次に、ユーザー設定 の横にある 設定 (S) というボタンを押します。



ユーザー設定 のウィンドウが開きますので 上段の グラフィックスモード (G) を LIPS モードから イメージモードに変更します。



イメージモードに変更すると下段の 解像度 (U)の変更が可能になります。

デフォルトのファイン(600dpi)からクイック(300dpi)に変更します。

LIPS V のドライバを使用していると解像度の選択ができず高速、高品質等のメニューしか出て来ないため既存ドライバを削除した後、再度 LIPS 4のドライバをインストールして下さい。

変更が終了しましたら順番にそれぞれのウインドウの OK ボタンを押していくと完了です。

Chemstation のクロマトレポート印刷時に溶媒ピーク等の立ち上がりがシャープなピークで途中で切れたり、まったく印字されないという現象が発生することがあります。原因は、プリンタドライバや設定によるところが大きく特に設定を高解像度に行っている場合に発生します。

本現象が発生した場合は、プリンタの型式にかかわらず現在の解像度より下げることで多くは解消されます。

プリンタドライバの解像度の設定方法についてはメーカーや型式により上記手順のメニュー項目が異なりますので必要に応じてマニュアル等でご確認下さい。